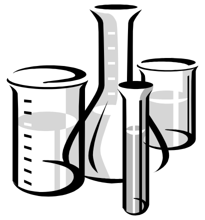
芝高SSH通信

スーパーサイエンスハイスクール文部科学省研究開発指定校

新潟県立新発田高等学校

平成28年5月31日
第21号



新発田高校の SSH 事業も今年で 4 年目を迎えました。今年度は、理数科の SS 探究、普通科の ESD 探究ともに生徒が主体的にテーマ設定をし、研究に取り組む形でスタートしました。

以下、4,5 月の SSH の活動をまとめました。

ESD 探究ガイダンス

4 月 13 日(水) に ESD 探究のガイダンスが行われました。

ESD は Education for Sustainable Development の略で「持続可能な開発のための教育」と訳されています。
文系、理系ともに、1 年間、科学的手法を用いた ESD 探究を通して、論理的な思考力やコミュニケーション能力を養っていきます。持続可能な社会をつくるための課題について、考えていきましょう。

つくば研修

４月３日(日)から５日(火)と２泊３日の日程で２年理数科生徒がつくば研修を実施しました。

4/3(日)	JAXA 筑波宇宙センター・筑波大学院生との懇談会
4/4(月)	理化学研究所・物質材料研究機構・森林総合研究所での班別研修 筑波大学応用理工学類(応用理工スプリングスクール 2016 参加)
4/5(火)	食と農の科学館・サイバーダインスタジオ

施設見学や大学での模擬講義受講、体験実験を通じて、科学の研究活動についての理解が深まりました。また、筑波大学院生(本校卒業生)との懇談会を通じて、自分自身の高校生活、大学生活について深く考える機会をもつことができました。この経験を活かして、2 年理数科は SS 探究で、数学や理科の課題研究に今後取り組んでいきます。

～感想抜粋～

・印象に残ったのは、P４実験室の見学と食と農の科学館です。実験室ではもう実験は行われていないけど、安全管理に現在にも続く技術が残っていておもしろかったです。説明にあったアメリカの宇宙服タイプの作業着も調べたいです。

・二泊三日の筑波研修でしたが、あっという間に終わってしまいました。それだけ研修が楽しく充実したものだったんだと思います。一番この研修で良かったのは物質・材料研究機構の研修です。そこでは人工ダイヤモンドやナノチューブなどといったものの説明がありました。私は SS 探究では物質を題材にしてみたいと思いました。今回の研修が今後の SS 探究に活かせるものだったと思います。SS 探究に今回の研修が活かせるようにしたいと思います。

・2 年生になってからクラス全員で研修に行けて楽しかったです。2 泊もみんなといるのは初めてで不安だったけど時間を見てみんなで協力して行動できて良かったです。未来で活躍するロボットを体験できたし、筑波大の先輩のお話、アドバイスも貰えてこれからの進路決定などに活用できるようにしたいです。

・JAXA で宇宙服の仕組みを知ることができ、より宇宙への興味が増しました。サイバーダインスタジオで、HAL や他のロボットが見ることができました。また、体験することができとても良い体験になりました。

つくば研修を行う芝高2年理数科生徒

JAXA 研修

筑波大学院生との懇談会

食と農の科学館での研修

サイバーダインスタジオ

芝高 SSH 当面の予定

○芝高メールアドレス
school@shibata-h.nein.ed.jp
○芝高ホームページ URL
http://www.shibata-h.nein.ed.jp/

5 月

19 日(木)
理数基礎調査(全校生徒)

7 月

11 日(月)
SS 探究発表会(1～3 年理数科)

12 日(火)
芝高 ESD フォーラム(全校生徒、マレーシア国立大学付属高校、東海大学付属高輪台高校)

13 日(水)
東北電力講座(１年理数科)

13 日(水)
マレーシア研修事前研修①　長岡技術科学大学・長岡造形大学(2 年理数科)

14 日(木)
ESD 講演会(全校生徒)

22 日(金)
マレーシア研修事前研修②　県立植物園(2 年理数科)

26 日(木)
新潟県 SSH 課題研究発表会(アオーレ長岡)

29 日(金)
マレーシア研修事前研修③　敬和学園大学英語講座(2 年理数科)